

ASBJ オープン・セミナーの開催状況

財務会計基準機構（FASF）/企業会計基準委員会（ASBJ）では、会計基準を巡る最新情報を皆様にご提供することを目的として、従来から ASBJ オープン・セミナーを開催しております。

今回 2015 年 6 月 30 日に開催した ASBJ オープンセミナーでは、本年 5 月 26 日に公表した企業会計基準適用指針公開草案第 54 号「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」及び我が国における収益認識基準の開発について解説を行いました。

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」は、日本公認会計士協会の監査委員会報告第 66 号「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」等の内容を引き継いだ上で、見直しを図ったものです。本セミナーでは、小賀坂 ASBJ 副委員長及び前田 ASBJ ディレクターより、同公開草案の経緯、日本公認会計士協会が公表している監査委員会報告第 66 号「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」等との異同、適用時期等及びコメント募集等について約 1 時間 30 分説明を行いました。

また、ASBJ では、本年の 5 月より IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」を踏まえた我が国における収益認識基準の開発の検討に着手しています。本セミナーでは、小賀坂 ASBJ 副委員長より、収益認識基準の開発の手順や IFRS 第 15 号の概要等について約 30 分説明を行いました。

講演内容は、すべての企業に関連する重要性の高いテーマであり、会場のベルサール半蔵門（東京都千代田区）には、約 400 名の聴講者が来場されました。

当日のプログラム

内 容	スピーカー
オープニング・メッセージ	小野行雄 ASBJ 委員長
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」について	小賀坂 敦 ASBJ 副委員長 前田 啓 ASBJ ディレクター
収益認識基準の開発について	小賀坂 敦 ASBJ 副委員長